

3月8日

事業者の声聞き、その思いに  
応える支援策を！  
経済観光局審査で西議員



質問する西ただす議員

神戸市は、新型コロナウイルス感染症による影響で苦しむ事業者への支援策を提案しています。しかし、家賃サポート

市民に親しまれてきた王子動物園は今年で開園70年を迎えます。市長は1月29日の定例会見で王子公園や王子動物園の再整備をおこなうため検討委員会を設置すると発表しました。松本議員は、今まで以上に愛される動物園にするためにも、直営を維持することはもちろんですが、建設局が検討委員会に「動物の福祉」の観点から今より拡張した動物園を作るように積極的に提案をすべき、また子どもたちに環境教育をおこなっている動物科学資料館を強化、改修も必要では

3月9日

住民に心を寄せた  
市営住宅政策を  
建築住宅局審査で今井議員



質問する今井まさこ議員

## 予算特別委員会審査から③

- 質疑項目
1. 中小企業支援策について
  2. 須磨海浜水族園について
  3. 神戸コンベンションセンターについて

緊急一時金は市の6万6000の事業者のうち売上げが5割減以上になる9000程度が対象です。さらに事業所税の減免の対象も限定され、困っている事業者に行き渡るものではありません。西議員は、神戸の多くの事業者を救うために、直接事業者の声を聞き、その声に応えさらなる支援策を打ち出すべきと質しました。

### 答弁ダイジェスト

西議員：東灘区の商店街で（一時金の）説明をしたら「5割減なら（店は）潰れている」と言われた。5割以下なら

- 質疑項目
1. 王子動物園の再整備について
  2. 須磨海浜公園の再整備について
  3. 税関前歩道橋のリニューアルについて
  4. 私道舗装の助成について

ないかと質しました。

### 答弁ダイジェスト

上山王子動物園長：動物科学資料館は、全国でもトップクラスの利用者数。20数年たっている。検討委員会で意見を聞きながらすすめていく。

松本議員：子ども達が命の重要さを学ぶ場所。受け身にならず、積極的に発言

- 質疑項目
1. 市営住宅の削減について
  2. 市営泉が丘住宅の跡地利用について
  3. 「あんしんすこやかルーム」の廃止について

神戸市は昭和55年以前に建設されたエレベーターのない市営住宅を10年間で約7千戸減らす「市営住宅第3次マネジメント計画」を策定しました。管理戸数を震災前水準の4万戸以下にするという計画ですが、「廃止・募集停止」とされた市営住宅には高齢者や生活のきびしい人が多く住んでいます。今井議員は、“死ぬまでおらせてほしい”“長い間住んでいて友達もいる。ほかに移りたくな

大丈夫と考えた理由は何か。

豊永副局長：売上げが減少し非常に厳しい状況であると思うが、制度設計する際に一定のところで要件を定めざるを得なかった。

西議員：御影のあるパン屋さんは1年間3割減が続き、非常に厳しいと言っていた。神戸経済のことを考えるなら1軒1軒の事業者の声を聞き、早めの対策が必要だ。家賃サポートが届くのも国の一時支援金の後だ。コロナの影響も長引いている予算議会の中で次の一手を打つべきだ。

3月8日

市民の王子動物園、動物の福祉などを考慮して拡張を  
建設局審査で松本議員



質問する松本のりこ議員

するべき。

い”“エレベーターのある所に行けば家賃が高くなるのでは。不安です”等々、訪問して伺った住民の声を紹介、「数を減らすことにこだわった一方的な計画を押しつけるのではなく、住民に心寄せた市営住宅政策を」と質しました。

### 答弁ダイジェスト

松浦担当部長：市営住宅の戸数は他の政令市と比較しても多い。人口減少をむかえるにあたって震災前の4万戸にする予定だ。

今井議員：神戸は阪神・淡路大震災で多くの人たちが家をなくしたため、2、  
(2面につづく)

3年かけて市営住宅が大量に建設されて今につながっている。便利な場所だと何百倍という競争率があって、なかなか入れないところも現実にある。7千戸廃止にこだわらず、また、エレベーターが設置できる場所は廃止せずにそのまま改修して利用できるのか。

気候変動や都市化の影響で近年は災害が多発しており、自然災害と感染症の流行が重なる事態への備えは急務です。新型コロナの影響で避難所は3密の典型ではと、災害時に移動を避ける傾向が強まり、結果的に被害を大きくすることのないよう、災害避難所での感染リスクを最小化しながら、どう生命をまもり抜くか、安心・安全な避難所づくりと運営への改善が強く求められています。松本議員は感染リスクがあるから避難所にいけないということがないように、避難所をどう運営していくのかと質しました。

3月10日

## 広大な自然を破壊するメガソーラー建設計画は見直しを!! 環境局審査で朝倉議員



質問する朝倉えつ子議員

北区山田町のメガソーラー建設計画は、これまででも計画中止や事業者に対し

神戸市は、2019年に北区藤原台に北神区役所、北神図書館などを開設しました。一方、鈴蘭台の北図書館は「古くて蔵書が少ない」「館内の階段が狭くバリアフリーでない」など、市民から建て替えを求める声があがっていました。また、西区でも、区役所移転後の庁舎に図書館の新設を求める声が玉津地域にあがっています。林議員は「市民の『知りたい・読みたい・調べたい』を保障し、区民が身近に活用できるものでなければいけない」と図書館の設置を求めました。

### 答弁ダイジェスト

**林議員：**西区の玉津地域は医療機関や役所機能が維持され、生活に便利で子育て世帯も増えている。北図書館は陳情者

**松浦担当部長：**対象となる住宅が7千戸ということで、7千戸廃止という計画ではない。7千戸にこだわってるわけではないが、将来的な需要の目標値として震災前水準の4万戸と書いている。

**今井議員：**高齢者の多くは“終の棲家”と思っている。入居者は1世帯1世帯、

- 質疑項目
- 1. コロナウイルス感染症対策について
  - 2. コロナ禍での避難所対策について
- 消防局
- 3. コロナ感染患者搬送についての救急隊員のケアについて
  - 4. 国基準の職員の増員について
  - 5. 住宅用火災報知機の普及促進について(要望)

### 答弁ダイジェスト

**馬場危機管理室長：**テントを3300張り、配備する。基本的な感染症の対策とあわせ、必要な措置をとる。

**松本議員：**集団感染、クラスターをさせないのが第一。飛沫感染をふせぐ、段ボールベッドはどうなっているのか。

**馬場危機管理室長：**300個調達してい

- 質疑項目
- 1. 温室効果ガス削減目標について
  - 2. 神鋼石炭火力の廃止について
  - 3. 容器包装プラスチックの償却について
  - 4. 北区山田町メガソーラーの見直しについて
  - 5. アスベスト対策の強化について
  - 6. コロナ禍の大型ゴミ手数料値上げについて

誠意ある説明を求める陳情が議会へ提出され「業者の進め方は極めて不十分」と認めています。朝倉議員は「事業者からの報告だけでは住民の声はつかめない。住民の方々は『市はどうして味方になってくれないのか』と困り果てておられる。

- 質疑項目
- 1. 図書館の指定管理と新設について
  - 2. コロナ禍での文化芸術の支援について
  - 3. 公の施設の在り方について

も述べたように築45年と古くて駐車場も狭く場所も坂の上で不便。早急に検討すべきだ。

**岡田図書館長：**玉津地域に図書館を整備する予定はないが、移転する新しい西図書館の整備に全力挙げる。

**岡田局長：**北図書館の老朽化、バリアフリー等の課題は認識している。再配置も視野に検討をすすめていかなければならないと考えている。

**林議員：**検討するならば市民の声を反映させ、使い勝手の良い図書館を設置

移りたくない思いがある。今住んでる人たちに心を寄せて、声をしっかり聞いて対応していただきたい。

3月9日

## 市民のいのちを守る、コロナ禍での避難所運営万全を尽くして 消防局・危機管理室審査で松本議員



質問する松本のり子議員

る。必要数には足りてないが必要に応じて各区で使う。

**松本議員：**今後は足りない段ボールベッドも増やすべき。

市が住民の要望を、きちんと話をきいて事業者へ指導するべきだ」と質しました。

### 答弁ダイジェスト

**齋藤環境保全部長：**自治会の方から、これまでの経緯、協定の内容、説明をして欲しいという要望をきいている。地元の方々に説明をしていきたい。

**朝倉議員：**住民の理解がない計画を市が後押ししてはいけない。撤回を含めて見直すよう、事業者につよく求めるべき。

3月10日

## 知りたい・読みたい・調べたい 市民の権利保障するため 早急に図書館の開設を 文化スポーツ局審査で林議員



質問する林まさひと議員

していききたい。